

水稻カドミウム・リスク対策技術

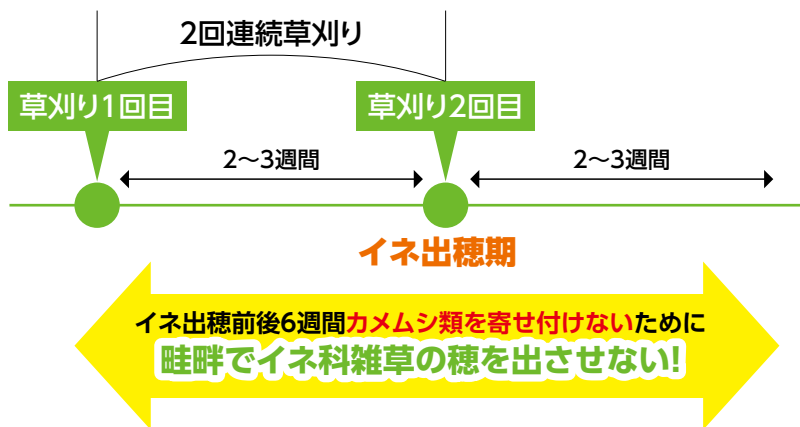
湛水管理が始まります!

稲への吸収が活発となる出穂前後各3週間は、カドミウムの吸収抑制技術の**湛水管理**期間です。この技術を実施し、カドミウム吸収を抑制しましょう。



JAレーク伊吹農産物安全対策協議会

2回の畦畔草刈りでカメムシ防除しましょう!



ポイント

- カメムシ類はイネ科雑草の穂を好む
- 草刈り後2~3週間で雑草の新たな穂が出てくる

- ①出穂2~3週間前と出穂期の2回連続で、畦畔の草刈りを行う。
- ②畦畔でイネ科雑草の穂を出させない。
- ③地域で話し合い、一斉に行う。

農作業中の熱中症対策!

高温時の作業は、避けましょう

特に70歳以上の方は、のどのかかわきや気温の上昇を感じづらくなります。日中の気温の高い時間帯は外して作業しましょう。

適宜マスクをはずしましょう

屋外やハウスで人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合にはマスクをはずすようにしましょう。

20分おきに休憩&水分補給しましょう

涼しい日陰などで作業着を脱ぎ、体温を下げましょう。のどがかわいていなくても、20分おきに毎回コップ1~2杯以上を目安に水分補給しましょう。

単独作業は、避けましょう

なるべく2人以上で作業し、時間を決めて声をかけあったり、異常がないか確認しあうようにしましょう。



万が一に備えて、携帯電話を持って行きましょう。緊急連絡先や大切な人の連絡先も、登録しておきましょう。